別記様式第11号(第14条の5関係)(用紙 日本産業規格A4縦型) (全部改正〔平成 17 年規則 85 号〕、一部改正〔平成 18 年規則 25 号・令和元年 4 号〕)

> □ 泊地・係留施設使用許可申請書 □ 危険物取扱許可申請書

静岡県知事 氏 名 様

船長氏名

住 所 [法人にあつては、その] し主たる事務所の所在地 申請者

氏名「法人にあつては、その」 【名称及び代表者の氏名】

担当者名·連絡先

次のとおり 治地・係留施設の使用 た険物取扱い の許可を受けたいので、静岡県港湾管理条例第4条 第1項第1号 第2項第3号

の規定により申請します。 【 外航 ・ 内航 】

船舶基本情報	船名 I MO番号(又は船舶番号・漁船登録番号)								
	船種 【 貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他 】 / 【 汽船・機船・機帆船・その他 】								
	国籍		船籍港						
	総トン数	国際総トン数	重量トン数	全長					
	連絡 呼出符号(信号符字) 方法	船舶電話番号、インマ	ルサット電話番号、]	FAX番号その他連	絡方法				
	船主名(所有者名)・住所・電話番号又はFAX番号								
船主等情報	(名前)								
	(住所)								
	(電話番号又はFAX番号) 実験者を、 付託、電話乗りフォト A V乗り (実験者) 前動係用しば用めて用人は、前動係用しな、付託、電話乗りフォト A V乗り ため								
	運航者名・住所・電話番号又はFAX番号(運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名・住所・電話番号又はFAX番号を併記すること)								
	- LD 1 つ C C / C C C C C C C C C C C C C C C C								
	(住所)								
	(電話番号又はFAX番号)								
	代理人(店)名・住所・電話番号又はFAX番号								
	(名前) (Abar)								
	(住所) (電話番号又はFAX番号)								
	入港予定港名		入港予定日時						
	/ VIE 1 /CIE/I			月 日	時				
	停泊目的	希望びよう泊場所	びよう泊予定期	間					
			月	日 時	分から				
	₩ F7 14-30. ( × 400 40 1 1 1 1 1 4 1		月	日 時	分まで				
入港情報	係留施設(希望船席)名称・	場所	(コード)						
	着岸(予定)日時		離岸(予定)日時						
	月 日	時 分	月	日 時	分				
	移動前停泊場所		移動後停泊場所						
	移動理由	移動予定日時	移動後停泊予						
		月日時分		日時	分から				
	運航区分	着岸舷側		日時	分まで				
	【入港・移動】	【左舷・右舷】	版が接触相名 取入失水(八福から山福よく) (m)						

航海情報	航路名					【優先指定・定期・不定期】				
情報	仕出港 「i		前港	前港		次港			仕向港	
貨物情報	本本と本港予本最港かのの陸が合載れ、入港予定港の邦(定邦初地つ他港揚あにで、本で貨るに他の港がの寄、そ邦も物場記の	陸揚貨物の種類(種類)		(数量)		(種類)			の種類・数量(数量)	
危険物情報		品名(積荷地) 点(密閉式によ			谷器等級	・引火	こん包の 量	数・止味]	重 船舶内の積付け位置	
	入港時									
	出港時									
備考										

## (注)

- 1 この申請書は、入港の前日の正午又は24時間前のいずれか早い時刻までに必ず提出すること。ただし、提出の日が休日(静岡県の休日を定める条例(平成元年静岡県条例第8号)第1条第1項に規定する県の休日をいう。以下同じ。)に当たる場合は、その日より前の休日でない日の正午までに提出すること。
- 2 「連絡方法」の欄については、内航船舶にあつては呼出符号(信号符字)のみ記載すること。
- 3 「貨物情報」及び「危険物情報」の「積荷地」については、本邦以外の地域の港から本邦の港に入港する場合に のみ記載すること。
- 4 「その他本邦の港(入港予定港が本邦での最初の寄港地で、かつ、その他本邦の港でも陸揚貨物がある場合に記載)」の欄については、内航船舶は記載する必要はない。
- 5 起重機船の場合は、揚力トン数を備考欄に記入すること。
- 6 入港時の「危険物情報」には、「荷卸しする危険物」、「その他の危険物」に区分して記入し、出港時の「危険 物情報」には、「積込む危険物」を記入すること。この場合、荷役しない「その他の危険物」については、「積付 け位置」の欄に、その開放、非開放の別も記入すること。
- 7 危険物取扱許可申請は、備考欄に危険物接岸荷役許容量(A, B, C1, C2)の別を記入すること。